

出張研修会報告

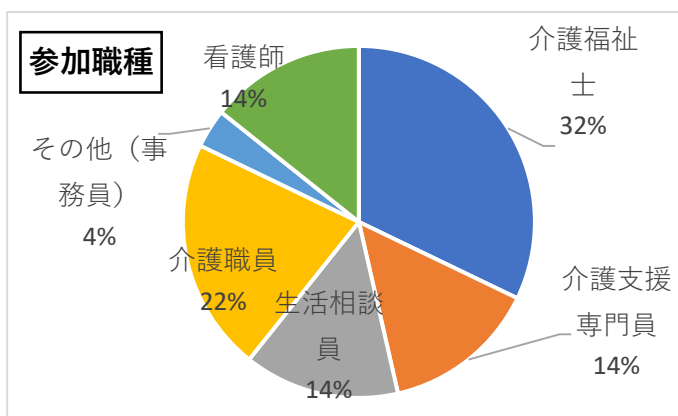
この研修会は、『専門性を高めよう～介護現場で活かせる実践力』をテーマに、在宅・介護現場で働く方々の知識・技術の向上を目指し開催しました。

日 時	令和7年11月5日（水）18:00～19:00
開催場所	カイセイ介護センター
講 師	山形県立新庄病院 救急看護認定看護師 佐藤 瞳 氏
研修内容	急変対応 ・救急看護認定分野 ・急変対応：意識消失・意識障害 ・ABCについて ・地域でできます・できたらいいな
参加人数	36名

アンケート回答状況：参加者 36名、回答者 29名（回答率 80.6%）

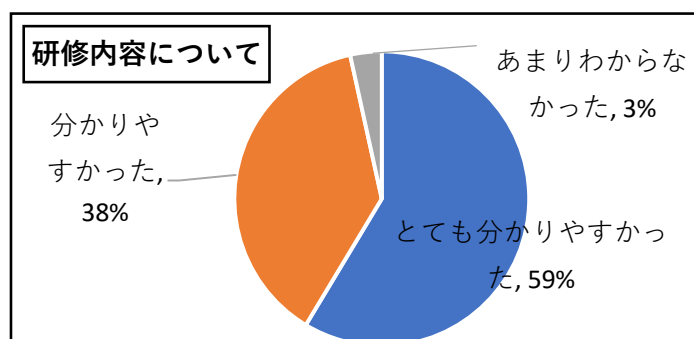
参加者職種

所属	人数	割合
介護福祉士	9	31%
介護支援専門員	4	14%
生活相談員	4	14%
介護職員	6	21%
その他（事務員）	1	3%
看護師	4	14%
リハビリ	0	0%
計	28	97%



1. 研修会の内容について、いかがでしたか。

	人数	割合
とても分かりやすかった	17	59%
分かりやすかった	11	38%
あまりわからなかった	1	3%
その他	0	0%
無回答	0	0%
計	29	100%



《とても分かりやすかった、分かりやすかった 主な理由》

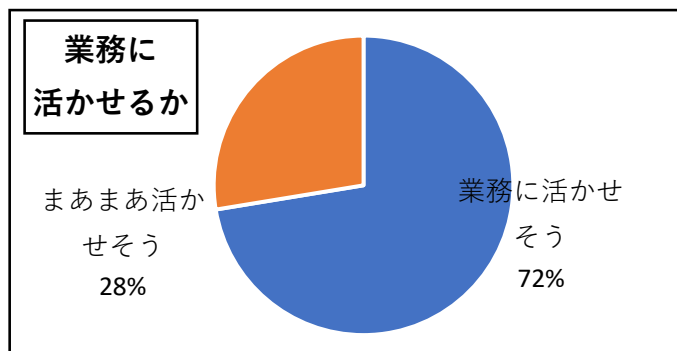
- ・興味深い内容でまた楽しく話していただきました。集中して研修を受けることができました
- ・知識の再確認をするとともに自分が知らなかった専門的な知識を学ぶことができ、大変勉強になりました
- また、資料も分かりやすく質問しながら楽しい雰囲気での研修で、あっという間でした

《あまりわからなかった 理由》

- ・やや高度な専門的な内容に思えてしまいました（介護職員）

2. 今後の業務に活かそうですか。

	人数	割合
業務に活かそう	21	72%
まあまあ活かそう	8	28%
あまり活かさない	0	0%
活かさない	0	0%
無回答	0	0%
計	29	100%



《業務に活かそう、まあまあ活かそう 主な理由》

- ・意識確認の時は両肩をたたいて声をかけるようにしたいと思います
- ・呼吸数測定的重要性（重症化の徴候は6～8時間前）を活かしていきたいと思います
- ・ABCDEFアプローチにおけるA（気道）からの観察の重要性などすぐに活かしていきたいと思います
- ・救急隊に聞かれる情報の”いつから”は常に意識しておかないといけないと思いました

3. どのような内容が印象に残っていますか。

- ・業務中に意識消失した利用者さんがいた時に慌てないで状態判断し鎮静化するのを見守るか119番通報するか具体的な事例が理解できた
- ・救急時の対処の仕方、また誤嚥しないような体位のは持ち方等実際、食事介助を要する人がいるので、再確認していきたいです
- ・迷走神経反射についてとても勉強になりました
- ・呼吸数が大事だということが勉強になった
- ・救急隊が来所時、いつどんな倒れ方をしたのか他に元気だった最終時間を伝えることが大切なこと
- ・施設ルールについて（今後の対応について）考えていきたい
- ・意識消失時の対応について具体的な内容が記載されて分かりやすかった

4. 今後の出張研修会にご希望のテーマ等がありましたらご記入ください。

- ・高齢者の認知症についての知識と対応についての研修会
- ・褥瘡や皮膚のトラブルについて
- ・看取りについて
- ・コロナ・ノロウイルス感染拡大予防、対策について
- ・実際あった事例に対しての研修、対応方法の指導

